

# 図書だより

平成28年7月15日  
秋田県立視覚支援学校  
図書委員会発行  
No.3

## 夏休み！ さあ、本を読もう！

今年で62回目となる「青少年読書感想文全国コンクール」。今年も課題図書部門では、小学校（低・中・高）・中学校・高等学校の課題図書、計18冊が紹介されました。毎年、それらの本を点字印刷して、全国の学校に無料で送ってくださるのが、**徳島県のボランティア団体「点訳<sup>さん</sup>の会」の皆さん**です。今年もいただいた点字印刷18タイトル分を、本校の図書ボランティアさんのご協力を得て、カバー・点字タイトル・バーコードなどを付けて製本化しています。

過去の課題図書もたくさんありますので、ぜひご利用ください。



さて、もうすぐ夏休み！本を読みたいけれど、「最近目が疲れて・・・」という人には、詩や小説などの朗読CDやデージー図書をおすすめします。また、「何を読めばいいかわからない・・・」そんな人には、取りあえず図書室をのぞいてみることをおすすめします。あなたにぴったりの本がきっと見つかると思いますよ！

### ★課題図書の中から活字本4冊を購入したので、紹介します★

#### ●小学校低学年の部より●



#### 『ひみつのきもちぎんこう』（金の星社）

藤本 美郷 文／ 田中 六大 絵

ジャリーン。「いまなんかきこえた？」ある日ゆうたは、手紙にかかれていた地図をたよりに、ひみつの場所をたずねます。そこはきもちをあずかる、ひみつのきもちぎんこう。ジャリーン、チャリーン・・・。つぎつぎといろんなきもちが入ってきます。きもちつうちょうがいっぱいになると、どうなっちゃうの・・・？！

#### ●小学校中学年の部より●



#### 『コロッケ先生の情熱！古紙リサイクル授業』（佼成出版）

中村 文人 文

コロッケ先生こと小六信和さんは、小学校や中学校を回り、古紙のリサイクル授業を行っています。コロッケ先生のねがいは、すてられる紙を、一枚でも多く救うことなのです。さあ、実験あり、クイズありの、楽しい授業をのぞいてみましょう。

## ◎紹介した2冊の本の他に、次の本も入りました！

- ・「**白いイルカの浜辺**」(浜辺で傷ついたイルカの子を見つけたカウは・・・。中学校の部)
- ・「**タスキメシ**」(陸上の名門高校が舞台の青春スポーツ小説。高校の部)

## 夏休みの本の貸出について

○一度に借りられるのは、**一人5冊(点字は、5タイトル)**まで。

○学校が開いていれば、返却したり借りたりすることもできます！



## 図書委員による今月のおすすめの本 高普2年の Tさんからのおすすめの本です！



『 **ふたり** 』 (講談社) 福田 <sup>たかひろ</sup>隆浩 作

ある放課後、少年はいじめられている少女の机の中に雑巾そうきんを入れているクラスメイトをもくげき目撃した。みんなが帰った後にそれを取ろうとすると偶然いじめられている少女とそうぐう遭遇する。そこで発覚したのは、少年と少女はともに好きな作家が同じだということ。その作家は覆面作家ふくめんと呼ばれ、男なのか、女なのか、またどんな顔なのかは知られていない。二人の考えは一致し、その覆面作家について調べることにした。果たしてその覆面作家とはどういう作家なのか？ また、いじめられている少女はこの先クラスになじめるのだろうか？ 二人の息の合った連携れんけいプレーからも目がはな離せない。

この本は、少年少女それぞれの視点から書かれているため、(二人の違う角度からの視点が入り) 見える範囲を広げて読むことができます。小学生ながら推理をして、最終的にはその作家の元へたどり着く。地道な努力は必ず結果をもたらすことを感じさせられました。学園もの・恋愛もの・推理ものの本が好きな方には、一度読んでほしい一冊です。



☆図書室に点字本がありますので、ぜひ読んでみてください。